

各位

株式会社福井銀行


## 株式会社明和工業さまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、株式会社明和工業さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 【企業概要】

発行企業名	株式会社明和工業
所在地	福井県坂井市春江町中庄 43-4-10
代表者	小寺 宏修
設立	1997年4月
重点項目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

#### ■ 該当するSDGsの目標



#### 【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト:福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以上



## 株式会社明和工業

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年3月1日  
株式会社明和工業  
代表取締役 小寺 宏修

### 取組事例

#### 施工を通じて地域活性化に貢献

地域に根差した企業として、「**明るい和**の力が地域の明日を支えていく」の企業理念に基づき、一つひとつの現場で**和**の力を発揮し、安全・確実な施工を通じて、地域の発展、社会・地域の活性化に貢献してまいります。

《具体的な取組み》

- 現場毎の作業手順書に準じた作業実施
- クレーム対応手順の明確化による作業品質維持
- LEDライト使用による省エネの実践
- 鳶連合会を通じた寄付活動
- 地元祭りでの舞台施工実施による地域行事への参加
- 地元業者との連携



#### ダイバーシティ経営の実践

社員の安全を第一に、一人ひとりが働きがいをもって長く働けるよう、人材育成や労働環境の整備に積極的に取り組んでまいります。

《具体的な取組み》

- 外国人技能実習制度導入による国際貢献への取組み
- 資格・免許取得費用の全額補助
- 現場OJTによる人材育成の実施
- 定期健康診断、産業医による診断後のフォロー
- 有給休暇の取得推奨

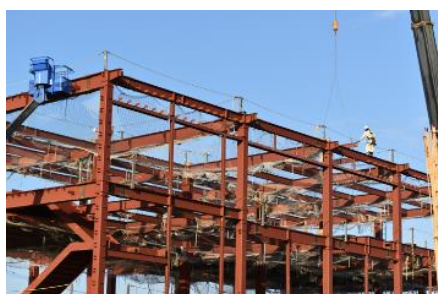


## 事業内容

- 鳶工事
- 鋼構造物工事
- 管工事
- 機械据付工事

株式会社明和工業では、鳶工事・鋼構造物工事・管工事・機械据付工事と多岐にわたる業務についてご依頼を承っております。鍛冶や溶接などの付随作業も自社で行い、工期や費用のコンパクト化に貢献いたします。

日本全国を対象とし、マンションやビルのほか、商業施設、工場、公共・民間施設、学校、病院など大型構築物に広く対応しております。



## メッセージ

平成元年10月創業、平成9年に法人化し、今年で34年目になりました。色々な人達に支えられ、助けていただき、おかげさまで今現在も商売をさせていただいております。

会社の経営理念は、仕事柄、安全第一で仕事をする事が最優先で、次に、品質、工期、コストでお客さまの期待に応えることです。

また社員の健康と生活を守り、幸せになってもらう事、地域社会に貢献して社会の役に立つ事も経営理念として掲げております。

遠回りをしても、手を抜かない事が信頼に繋がると思い今までやってまいりました。

持続可能な開発目標「SDGs」とは何か？最初の頃はよく理解していませんでした。SDGsに対する興味も大きくなり、講習等に何度か参加させていただき少しずつ勉強をして理解していきました。

今後も継続していき、できる限り新たな取組みを社員のみんなと考えて、地域社会に貢献していきたいと思っております。



代表取締役 小寺 宏修



<http://meiwa-kougyo.jp>

## 『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

## 【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u>            経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元</li> <li>■ <u>事業戦略への反映</u>            フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映</li> <li>■ <u>対外支援PR</u>            専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施</li> </ul>
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）